

岡山県立西大寺高校

充実した**海外短期研修** 毎年100名を超える生徒が異文化体験！

取組等の概要



現地高校生との記念撮影



現地高校生との交流会



お別れパーティー

本校では、創立108年目にあたる平成25年度から実施している"GLOPS-108" (Globalization Oriented Program Saidaiji 108)の取組をととして、コミュニケーション能力・語学力の育成、異文化理解を進めています。

特に1年時には、「コミュニケーション能力育成プログラム」を実施しており、その成果を計る取組の一つとして、希望者に3月に海外での短期研修を実施しています。今年度は平成31年3月6日～3月19日の14日間、オーストラリア・ブリスベンで実施を計画しており、100名の生徒が参加する予定です。

国際情報科の生徒に加えて、商業科・普通科からの参加も多く、毎年100名を超えており、岡山県内の県立高校では海外短期研修の参加者が多い学校の一つです。

参加した生徒は、ブリスベン近郊のホスト宅にステイしながら、平日は現地の高校に分かれて語学研修や現地校体験、交流授業を、週末にはホストファミリーとの交流をととして、コミュニケーション能力の向上を図るとともに異文化理解を深めています。

40万円程度の経費が必要ですが、「岡山の高校生留学支援事業」等の制度を活用して負担軽減を図ることもできます。

参加した生徒は、自分の意思を明確に示すことの大切さなどを学び、日常会話を含む英語への学習意欲が向上するなど多くの成長が見られ、本校の進めるグローバル教育を担う重要な取組となっています。